

チャーリー・マンガー 投資で成功する考え方

バフェットの相棒、天才マンガーは何を考えていたか？

チャーリー・マンガー氏が99歳で死去…ウォーレン・バフェットの右腕、伝説の投資家

金融業界

ウォーレン・バフェット

証券業界

パークシャー・ハサウェイ

Phil Rosen [【原文】](#) (翻訳・編集: 井上俊彦)

© Nov. 29, 2023, 09:45 AM | 国際

X

...



ウォーレン・バフェット (左) とチャーリー・マンガー (右)。

getty

出典: [BUSINESS INSIDER](#)

バフェットとの関係

- 1924年、バフェットと同じネブラスカ州・オマハ生まれ
- 1948年、弁護士としてのキャリアをスタート
- 1959年、共通の友人の紹介でバフェットと出会う
- 1962年、自らの投資パートナーシップを設立
- 1978年、バークシャー社の副会長に就任

マンガーの「投資で成功する考え方」

- 少数の素晴らしい企業だけに焦点を絞り、それらが大幅に安くなったときにだけ買う
- 自分の理解できる範囲でだけ投資を行い、それ以外のものはひたすら見送る
- 勝算が高いと思ったら、大きく賭ける
- 単に割安なだけでなく、将来の成長性を踏まえた彼の考え方は、バフェットの投資にも大きな影響を与えた
(例: シーズ・キャンディーズ、コカ・コーラ)

マンガーの名言(投資の成功について)

- 成功とは、忍耐強く待ち、時が来たら、積極的に行動するという事です。
- いつでも素晴らしい投資先が見つければいいのですが、残念ながらそうはいきません。
- 難しすぎるときは、別の案件に移ります。それ以上に単純な方法はないでしょう。
- チャンスを逃したことは気になりません。だれかが自分よりも少し金持ちになってもいいではありませんか。そんなことを気にするほうがおかしいのです。
- 人を破滅させる三つとは、薬物と酒とレバレッジです。

マンガーの名言(銘柄選択について)

- 最も大事なことは、株は会社を所有しているつもりで保有することです。
- 良い投資家になる方法を理解すれば、良いビジネスマンになれるし、逆も同じです。
- 良いビジネスのほとんどは、『今日の痛み、明日の利益』的な活動です。
- 人に予想を頼むことはありません。デスクで吐き気をもよおしたくはないですから。
- 群衆のまねをすれば、平均に回帰することになります。

マンガーの名言(投資への向き合い方)

- 優れた株の選択ができるようになるためには、ある程度の一般教養が必要だと思います。
- みんな計算ばかりして、考えていません。
- ウォーレンはよく割り引きキャッシュフローの話をしていますが、彼が計算しているところを見たことがありません。
- 自分がバカなヤツだと認めている人が好きです。間違いを犯して嫌な経験をしたほうが、良いパフォーマンスを上げられるようになることは分かっています。ぜひ覚えておいてください。
- 唯一の法則などない。投資家は、企業と人間の本質、さまざまな数字について多くを知る必要がある。……それさえ知っていれば成功するといった類いの、魔法の法則の存在を信じてはならない。

長期投資家へのアドバイス

自分の「理想の投資先」をイメージしよう